

【ヒットルアー】

- ・モカSR(SS) 黄オレンジ 4尾
- ・モカSR(SS) オラオラオレンジ 1尾
- ・ダブルクラッチ45F1 オニヨメRG 2尾
- ・ザッカー50F1 オールブラウン 2尾
- ・デカミツツ 透明 2尾
- ・ウッサS スケスケピンク 2尾

- ・マーシャルトーナメント1.5g オレ金 2尾
- ・ブラインドフランカー0.9g レッドグロー 2尾
- ・ベッキー 0.6g 雪ウサギ 3尾
- ・ベッキー 0.6g 薄茶 1尾
- ・チェイサー 0.6g かみつけペレット 1尾
- ・マメしずくBB 薄茶 11尾

プチモカSR(SS)
黄オレンジ



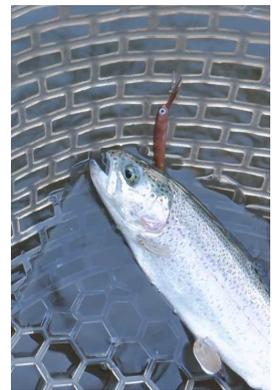
プチモカSR(SS)
オラオラオレンジ



ダブルクラッチ45F1
オニヨメRG



ザッカー50F1
オールブラウン



マーシャルトーナメント
1.5g オレ金



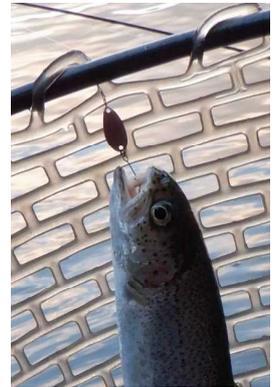
ベッキー 0.6g
雪うさぎ



ブラインドフランカー0.9g
レッドグロー



ベッキー 0.6g
薄茶



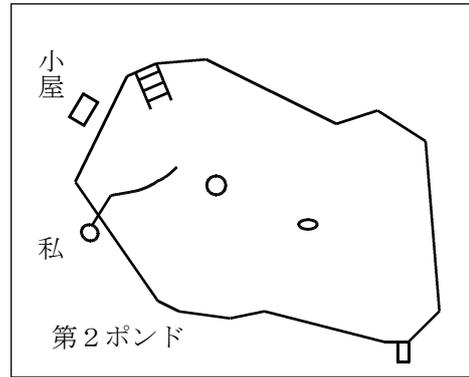
ウッサS スケスケピンク



マメしずくBB 薄茶



【様子】



○料金 半日午後 男性 ¥3,500

○祝日は放流あり。ファミリーエリアのみ餌撒きあり。 / ○晴れ、風あり。水は濁っている。客は多い。

スタート～午後2時30分 11尾

○12時15分スタート。

○表層にマスの姿が見られる。

○モカからスタートした。当たらない。プチモカに変えた。釣れるようになった。

○当たりが遠のき、ボトムを試す。

金属バイブ: 当たりなし → DSベビーバイブ: 当たりなし → マメしづくBB桃: 触りに来るが、ダメ。

○表層でついでに様子は見られないが、トップを試す。ヒット。

○表層で釣れていることから、表層でマジックジャークを試してみた。連続ヒットとなった。

・プチモカSR(SS) 黄・オレンジ 4尾

・プチモカSR(SS) オラオラオレンジ 1尾

・デカミツ 透明 2尾

・ダブルクラッチ45F1 オニヨメRG 2尾

・ザッカー50F1 オールブラウン 2尾

午後2時30分(放流)～午後3時30分 6尾

○放流のアナウンスがあった。ストップフィッシングの合図はなかった。

○放流場所から釣り座まで遠いことから、おそらく、放流魚は回ってこないだろう。

○しばらくして、PURE2gオレ金を遠投した。2回ほど、僅かな当たりがあった。

○釣れるかとも思い、マーシャルトーナメント1.5gオレ金をセットした。

○「2～3回巻いて、竿先を小さくあおって誘う。」を繰り返した。ヒット。

○2尾取った。放流魚ではないように思う。

※PURE2gオレ金よりマーシャルトーナメント1.5gオレ金の方がよい。

○ここから、スプーンで釣ることにした。表層で釣れた。

・マーシャルトーナメント1.5g オレ金 2尾

・ベッキー 0.6g 雪ウサギ 3尾

/ ・ブラインドフランカー0.9g レッドグロー 1尾

午後3時30分～午後4時00分 11尾

○ルアーが着水したときに、さっとマスが集まってくる様子が伺えた。午後3時30分だった。

○「マメしづくBB 薄茶」をセットした。爆釣となった。

○「ルアーを投げる。糸ふけを取りながら竿を立てる。この間、フリーフォールとなっている。ここで当たらないければ、ルアーを水面上まで出し、波を立てる。この後、カーブフォール、または、フリーフォールさせる。これで釣れなければ、もう一度ルアーを水面上に出した後、フォールさせるかリトリブする。水面の様子を見て対応する。」

○15時50分を最後にマメしずくBB薄茶で釣れなくなった。

・マメしずくBB 薄茶 11尾

午後4時00分～午後5時00分(終了) 5尾

- マメしずくBB薄茶で釣れなくなった。マイクロ Spoonを試した。
- トップで盛んに釣っている人がいる。それを見てデカミツでトップを試した。しかし、掛からない。
- その人は表層をジャークと止めで釣っている。
- 尋ねたところ、「ダイワ プレzzo ポッピングバグ」を使っていたとのことだった。
- 終了時間が迫ってきた。ウッサS スケスケピンクを投げた。2尾取った。
 - ・チェイサー 0.6g かみつけペレット 1尾
 - ・ベッキー 0.6g 薄茶 1尾
 - ・ブラインドフランク-0.9g レッドグロー 1尾
 - ・ウッサS スケスケピンク 2尾

【自作ルアー しずく】

- ルアーが着水したときに、さっとマスが集まってくる状況になったときは、“マメしずくBB薄茶”が強い。
- この状況のもと、マメしずくBB薄茶ではなく、 Spoonで釣れるようになりたい。

【ウッサの使い方】

- ウッサS、ウッサXSのリトリブスピードを確立すること
- 今日は、着水と同時に、リトリブした。リトリブスピードを模索しながら釣った。釣れたのだが、まだ、リトリブスピードが確立しているとは言い難い。
- すべてのウッサの前のフックを外した。

【マジックジャーク】

- マジックジャークについてネットで知り、ルアーを購入した。早速試した。釣果が出た。
- デジ巻きをする。「巻き、止め」を繰り返す。
- ザッカー50F1とダブルクラッチ45F1の比較をすると、巻いた時、ザッカー50F1の方が良く潜る。
<今日の釣り方>
- 3回巻いて潜らせる。
- ダブルクラッチは「1周巻き、止め」、ザッカーは「半周巻き、止め」でヒットした。
- 止めの長さは、イメージとして、「巻きにかかる時間だけ」止めた。
- マジックジャークを使うタイミングも大切。時間を置いて、マジックジャークをしたが、釣れなかった。
- ダブルクラッチ45F1 マッドグローサーモンは釣れなかった。釣れる気がしないことから、「薄茶」に塗ろうかな。

【モカDR(SS)の使い方】 — スタッフ安藤さんから —

- ラインの入水角度とリトリブスピードで、レンジキープができる。
- ラインの入水角度は竿先の高さによる。
- ルアーを近くに投げて、これを確認する。
- 棚まで落とすには、カウントダウンか、巻き数で行う。
- 激渋になったとき、ルアーが泳ぐか泳がない程度のスピード、ルアーが沈むか沈まないかの状況になるよう巻くと良い。

→ 今回もやらなかった。釣れなくなったとき試そう。

【ボトム釣りの】 — スタッフ安藤さんから —

- 金属製のバイブレーションから始める。これでテンポ良く釣る。活性の高いマスを狙う。
- これで釣れなくなったら、プラスチック製のバイブレーションに変える。
- プラスチック製バイブレーション(DSベビーバイブ)でリフトの高さを高くすることで、マスにアピールすることができる。これによりマスが集まり、初めは釣れなくても、やがて釣れ始めるということがある。
- 前は結果が出たが、今回はダメだった。

【モカ・プチモカ】

- 「ゆっくりゆっくり」と唱えながら巻く。「ゆっくり」で半周である。
- 泳ぎを一定にするためにも「ゆっくりゆっくり」と唱えたい。
- 5回ほど巻くとルアーが見えなくなる。つまり、巻き落としになっている。
- チョン・チョン・チョンと竿先をあおると、ルアーが浮いてきて目視できるようになる。
または、ルアーが目視できるまで、竿先をグーッと持ち上げる。
- その後、リトリブを再開する。
- ルアーを浮き上がらせることが誘いとなるようである。浮き上がらせた後のリトリブで掛かることが多い。
- 表層で釣れるときは、5回巻くまでにヒットする。これでダメなら、色やルアーを替える、釣り方を変えるなど、次の一手に進める。

【振り返り】

○ウツサを購入したこと、マジックジャークで釣果が出たことから、モカ・プチモカで釣れないときの対応が増えた。

＜表層でモカ・プチモカで釣れなくなったとき＞

- ①モカ・プチモカを沈めて釣る。
- ②ウツサS・ウツサXSを使って、沖の表層を狙う。
- ③少しでも表層にマスが見られるなら、ダメもとでトップを試す。→ 今日の結果が出た。
- ④スプーンを試す。ファクター0.9gから始め、マイクロスプーンを試す。
- ⑤表層でマジックジャークを試す。

＜モカ・プチモカで釣れない＞

- ※おそらく、トップもだめであろう。
- ①ボトムを試す。DSベビーバイブで底の活性を上げる。
- ②モカDR(SS)で棚を探る。
- ③スプーン1.5gを底まで落とし、巻き上げながら棚を探る。

【購入ルアー】

＜サンクチュアリのお店＞

・ウツサS F.S01 (黄・オレンジ) ¥1,650 (税込み)